

研究機関：広島大学

研究課題名	うつ病・躁うつ病・難治性うつ病の診断・治療法の創出のための脳機能画像研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 特定教授 岡田 剛
研究期間	2009年8月3日 ～ 2026年3月31日
対象者	2009年8月から 2024年6月の間に、広島大学病院精神科で研究に参加された患者さんおよびボランティアの皆様。
意義・目的	近年、いくつかの精神疾患では、遺伝子の変異や、遺伝子のオン・オフを決めるエピジェネティックスの異常が、病気のなりやすさや経過に関連することが報告されるようになっていきます。ゲノム・エピゲノムを切り口とした研究を行うことで、精神疾患の理解、そして将来的には根治的な治療へとつながることが期待されます。
方法	本研究は、過去に研究用に収集し個人を識別できないよう個人情報が加工された質問紙・血液サンプルを、個人を識別できないよう加工した上で、神戸大学に対して提供しゲノム・エピゲノム解析を行います。
共同研究機関	神戸大学
個人情報の保護について	血液サンプルには、個人情報とは無関係の番号を付け、完全に個人の特定ができないようにします。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究にデータを提供したくない場合は2024年9月1日までにお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5814 広島大学病院 精神科 特定教授 岡田 剛